

(様式例)

令和4年度事業報告書

令和3年12月1日から 令和4年11月 30日まで

NPO法人プロデュース・ハレ

1 事業の成果

「とっとり伝統芸能まつり」事業

例年実施している「第13回とっとり伝統芸能まつり」は12/4開催のため、次年度の報告に掲載。

「伝統芸能調査業務」事業

h25年度から実施されてる調査事業を継続。

新規調査と更新を実施。

新規取材・撮影によって得た情報「2」を追加整理編集。

保存会と自治体からの報告で「4」の情報を更新。

それらのデータ・情報を編集し全体のデータベースに整理を行う。

「伝統芸能記録業務」事業

今年度より開始した、「伝承が進んでいない民俗芸能の記録作成」の事業

後継者育成以前に現在の民俗芸能の維持がままらなくなってきた民俗芸能の「最も重要な本番」と「芸能の内容/所作なども含めて詳細なハウツー的なところも入れ込む」を鮮明な映像と資料で記録しデータ化・DVD化して万が一存続が出来なくなっても記録として残す。

また、時を経て復活できる情報を残すことも目的です。制作委員会を立ち上げて団体の選定・内容(淀江さんこ節DVD,CDを見本とする)等、どのように作り上げいか協議・検証しながら作成。

この度は、智頭町の「那岐神社麒麟獅子舞」、三朝町の「三朝さいとりさし」、大山町の「中山いさい踊り」、境港市の「日御碕神社祭典」と4つの民俗芸能の記録(手引き・資料)を作成。

「伝統芸能発信業務」事業

今までの調査事業においての作成した成果を、普及啓発の為、鳥取伝統芸能アーカイブス(鳥取県民俗芸能情報発信及び交流ホームページ)へ反映して公開発信する。

また、「とっとり伝統芸能まつり」・「伝統芸能調査業務」事業・「伝統芸能記録業務」事業の映像をYouTubeにて公開

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
地域文化・地域芸能の推進・広報などのサポート運営事業	「伝統芸能調査業務」 継続中	H3012/1 ~R4 11/30 随時調査	鳥取県全域	1人	鳥取県内の各教育委員会/伝統芸能保存会/他不特定多数	0
地域文化・地域芸能の推進・広報などのサポート運営事業	「伝統芸能発信業務」 継続中	H3012/1 ~R4 11/30 継続管理中	web上で展開	1人	鳥取県内の各教育委員会/伝統芸能保存会/他不特定多数	0
地域文化・地域芸能の推進・広報などのサポート運営事業	「伝統芸能記録業務」	R4 4/1~ 撮影・編集 R5 3/31まで 納品予定	鳥取県東中部の2団体の活動箇所	100人	鳥取県内の各教育委員会/伝統芸能保存会/他不特定多数	200,000
地域文化・地域芸能の推進・広報などのサポート運営事業	「とっとり伝統芸能祭り運営進行業務」	R3 12/5納品予定	倉吉	200人	500人	33,000

令和4年度 特定非営利活動に係る 会計財産目録

特定非営利活動法人 プロデュース・ハレ

科 目		金 額 (単位:円)	
I 資産の部			
1	流動資産		
	現金預金		
	現金	822	
	普通預金	1,047,927	
	前払金		
	0	
	0	
	流動資産合計		1,048,749
2	固定資産		
	契約保証金	0	
	0	
	0	
	0	
	固定資産合計		0
	資産合計		1,048,749
II 負債の部			
1	流動負債		
	前受金	0	
	預り金	0	
	仮受金	0	
	0	
	流動負債合計		0
2	固定負債		
	長期借入金	0	
	0	
	0	
	0	
	固定負債合計		0
	負債合計		0
	正味財産		1,048,749

(備考)

(①)の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。

令和4年度 特定非営利活動に係る 貸借対照表

特定非営利活動法人 プロデュース・ハレ

科 目	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	822		
普通預金	1,047,927		
前払金			
流動資産合計		1,048,749	
2 固定資産			
契約保証金	0		
.....	0		
.....	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,048,749
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	0		
預り金	0		
仮受金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
.....	0		
.....	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		938,277	
当期正味財産増加額 (減少額)		110,472	
正味財産合計			1,048,749
負債及び正味財産合計			1,048,749

(備考)

(①) の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別表として作成する。

令和4年度 特定非営利活動 に係る 活動計算書

令和3年12月1日から令和4年11月30日まで

特定非営利活動法人 プロデュース・ハレ

科 目	金 額 (単位: 円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
入会金	0	
正会員	70,000	
賛助会員団体	0	70,000
2 受取寄付金	0	0
3 受取助成金等	0	0
4 事業収益		
事業収入	30,751,070	
.....	0	30,751,070
5 その他収益		
受取利息	19	
消費税還付金	70,088	70,107
経常収益計		30,891,177
II 経常費用		
1 事業費		
人件費		
その他経費	985,125	985,125
2 管理費		
人件費		
委託費	26,631,000	
企画費	2,799,100	
雑費	283,680	29,713,780
経常費用計		30,698,905
III 経常外収益	0	
IV 経常外費用	81,800	
当期正味財産増減額		110,472
前期繰越正味財産額		938,277
次期繰越正味財産額		1,048,749

計算書類の注記

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (3) 引当金の計上基準
該当なし
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
該当なし
- (5) ボランティアによる役務の提供
該当なし
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 会計方針の変更

該当なし

3 事業別損益の状況

令和4年度鳥取県文化芸術活動支援事業費 40,453円利益

4 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

該当なし

5 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

該当なし

6 用途等が制約された寄附金等の内訳

該当なし

7 固定資産の増減内訳

該当なし

8 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	0	0	0	0
役員借入金	0		0	0
合計	0	0	0	0

9 役員及びその近親者との取引の内容

該当なし

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

(様式例)

前事業年度の年間役員名簿

NPO法人 プロデュース・ハレ

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	こばやし いさお 小林 功		令和3年12月1日 ～ 令和4年11月30日	無
副理事長	奥田 晃巳		令和3年12月1日 ～ 令和4年11月30日	無
副理事長	ひらしん たけし 平新 武志		令和3年12月1日 ～ 令和4年11月30日	無
監事	但馬 清美		令和3年12月1日 ～ 令和4年11月30日	無

(備考)

- 1 「役名」の欄には、理事、監事の別を記載する。
- 2 「住所又は居所」の欄には、鳥取県特定非営利活動促進法施行条例第3条第1項に掲げる書面によって証された住所又は居所を記載する。
- 3 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員について記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員のみについて記載する。

社員のうち10人以上の者の名簿

NPO法人 プロデュース・ハレ

氏 名	住 所 又 は 居 所
小林 功	
平新 武志	
奥田 晃巳	
但馬 清美	
盛政 春樹	
高森 勲	
山本智子	
高森 佐千代	
国頭 正人	
山根 浩一	